

教科:(技術・家庭)科目:(技術) 対象:(第 1学年 A組～ D組)

使用教科書: 技術・家庭(技術分野) 教育図書

使用教材:

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4 月	・技術という教科とは ・物を作る手順 ・製品に適した材料選び	・今後の授業展開と評価について理解させる ・ものづくりににおける段取り力や様々なものづくりの完成までの流れの理解を図る ・身のまわりの製品は材料の特徴や構造の加工のしやすさなど多面的な観点から選択・利用されていることを理解する	発言や板書 をしている 等の授業態 度	3
5 月	・木材の特徴と他の材 料の比較 ・木の特徴 ・金属の特徴	・身近に用いられる製品の材料の性質や特徴を理解し、製品にふさわしい材料を選択できるようにする ・実際に木材を使用して繊維の方向によって強度が変化することを体験させる	発言や板書 をしている 等の授業態 度	3
6 月	・製図 キャビネット 図 ・木工作品の構造	・金属の種類を理解し必要に応じて元素記号を用いて金属と合金の特徴を理解する ・図面の書き方を理解し正確にかくことができるようにする ・自分が製作する作品を考える	発言や板書 をしている 等の授業態 度	5
7 月	・学期末考査 ・工夫を凝らしたもの づくり	・コンピュータ機器を利用しデジタルデータを加工した作品を作る方法を理解する。 ・安全な作業方法を知る ・作業の流れを理解する	考査の点数 及び授業の 姿勢	3

教科:(技術・家庭)科目:(技術) 対象:(第 1学年 A組～ D組)

使用教科書: 技術・家庭(技術分野) 教育図書

使用教材:

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
8 ・ 9 月	- 作品製作 - けがき工具の使用方 法 - けがき作業	- 製作技術に関する基礎的な知識の理解を図る - ものづくりの基礎的な技能を習得させる	授業態度と 製作作業に 対する姿勢	3
10 月	- 作品製作 - 切断工具の使い方 - 切断加工	ものづくりの基礎的な技能を習得させ安全に配慮しながら工具の使用方法を習得させる	授業態度と 製作作業に 対する姿勢	4
11 月	- 作品製作 - 部品の仕上げ作業 - 検査、仮組立、本組 立	- 安全に配慮しながらかんややすり等の工具を使 用し技術を習得させる - 安全に配慮しながら組立工具の安全な使用方法を 習得させる - 制作を通して理解したことを確認する	授業態度と 製作作業に 対する姿勢	5
12 月	- まとめと評価 - 期末考査	- 情報社会を考え情報技術を学ぶ意味を知る - 情報モラルを理解する	授業態度	3

教科:(技術・家庭)科目:(技術) 対象:(第 1学年 A組～ D組)

使用教科書: 技術・家庭(技術分野) 教育図書

使用教材:

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1 月	情報ネットワークを支える技術	コンピュータの構成と基本的な情報処理の仕組みを知る コンピュータの基本的操作方法を知る	授業態度 基本的操作	3
2 月	・デジタルものづくり	・著作権や発信した情報に対する責任を理解させ情報モラルについて考えさせる ・文書の作成、見やすいレイアウト、文字の装飾	授業態度 制作文書	4
3 月	デジタルものづくりまとめと評価 ・学年末考査	情報通信ネットワークのしくみについて理解する ブリッチコンテストを通して強度を高める工夫や構造を考察する 画像制作と加工について知る 制作を通して理解したことを確認する	制作文書 学年末考査	3